

大島議員（自民議連）

平成 29 年 2 月 24 日
教育長 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）フレキシブルスクールについて

平成 30 年 4 月開校に向けた検討や準備の現時点での進捗状況と今後の見通し、そして、校長等の人事を含め、学校の運営にどのように県が関与するのか、併せて教育長に伺う。

（答）

フレキシブルスクールにつきましては、県と広島市の教育委員会で「学校管理運営協議会」を設置し、平成 30 年 4 月の開校に向けて、学校の組織編成や教育課程、管理運営に関する事項の基本方針などについて協議し、準備を進めているところであり、これまでに、学校の「教育目標」や「教育方針」を決定し、教育活動の全体像を示した「カリキュラムグランドデザイン」を策定したところでございます。

現在、この「カリキュラムグランドデザイン」に基づき、

- ・ 多様な学びの形を実現できる教育システム
- ・ 生徒の多様なニーズに対応したカリキュラム
- ・ 教職員や教育支援スタッフの配置も含めた学校の組織編成

などについて、具体的かつ詳細な検討を進めており、できるだけ早期に決定することとしております。

平成 29 年 4 月には、校長や教頭など開校準備のための教職員を配置し、

- ・ 年間指導計画の作成や使用教科書の選定
- ・ 入学者選抜の実施

などの具体的な準備を進めていくこととしております。

また、開校に向け、生徒や保護者、学校関係者を対象とした学校案内を作成し、学校説明会を実施することなどにより、この学校の特色について、しっかりと周知してまいりたいと考えております。

教育委員会といたしましては、この学校に対する生徒や保護者、県民の期待に十分に答えていくためにも、開校後におきましても、「学校管理運営協議会」において広島市教育委員会と連携・協議をし、共同事業者としての役割と責任をしっかりと果たしてまいりたいと考えております。